



黒潮町議会議長  
小永 正裕

# 新年の ご挨拶



黒潮町長  
大西 勝也

新年明けましておめでとう  
ございます。住民の皆様にお  
かれましては、輝かしい新春  
を健やかに迎えのことと心  
よりお慶び申し上げます。

今年、阪神淡路大震災か  
ら20年、東日本大震災からは  
早や4年が経とうとしていま  
す。風化しがちな災害の記憶  
を思い起こし、教訓として本  
町の災害対策にしっかりと活  
かしていかなければならない  
と改めて心に誓うものでござ

います。

また、本年は政府の掲げる  
地方創生が具体的に動き出す  
年となります。住みやすい地  
域とはどうあるべきなのか、  
諸先輩が大変なご労苦のも  
と築き上げてきたこの地域が  
さらに発展していくためには  
何をしなければならぬのか、  
今一度町の在り方を見つめな  
おし、次の世代にしっかりと  
責任が果たせるよう全力で取  
り組んでまいれる所存です。引

き続き住民の皆様との対話を  
大切にしながら、共に黒潮町  
を建設してまいりたいと思い  
ます。更なるご指導ご支援を  
賜りますようよろしくお願い  
申し上げます。

今年一年が、本町にとりま  
して飛躍の年となります事と、  
併せて住民の皆様にとりまし  
て平穏で幸せな年となります  
事を祈念し、新年のご挨拶と  
させていただきます。

新年明けましておめでとう  
ございます。昨年末からの厳  
しい寒さに見舞われた年明け  
となりましたが、町民の皆様  
におかれましては、清々しい  
元旦を迎えられたこととお慶  
び申し上げます。

また、いつも議会への格別  
なるご指導、ご鞭撻を賜り、  
深く感謝申し上げます。

さて、一昨年から本格化し  
た防災対策は、ほぼ順調な進  
捗状況にあるところですが、

同時に町勢振興についても、  
危機感を持ち、真剣に立ち向  
かう必要があります。

ようやく、我が国の経済も  
回復の兆しが見えてきたこと  
ですが、その恩恵は、地方  
末端までには未だ至っていま  
せん。只、新年度は、我が国

政府も「地方創生」という旗  
印のもとに、やる気のある地  
方自治体へは、積極的に財政  
支援を行うとの声明を出して  
います。

自主財源の乏しい本町では、  
このチャンスを活かし、どの  
ようなまちづくりをすべきか  
の議論をたかめ、早急に方向  
性を定める必要があります。

議員一同、今年も町勢発展  
に、邁進していきますので、  
より一層の叱咤激励のほどよ  
ろしくお願い申し上げます。

本年も町民の皆様のご健勝  
ご多幸をご祈念申し上げます。  
年頭のご挨拶と致します。